



ひづけ	なまえ
がつ	にち

もんだい

つぎの 文<sup>ぶん</sup>しょうを、まず こえに 出<sup>だ</sup>して よみましょう。  
 その あと、もんだいに こたえましょう。

まゆみさんは、おりがみが 大<sup>だい</sup>すきです。  
 きのう おかあさんにかつて もらった おりがみを  
 テーブルの 上<sup>うえ</sup>に 出<sup>だ</sup>しました。 赤<sup>あか</sup>、青<sup>あお</sup>、みどり、きいろ、  
 むらさき、だいだい、白<sup>しろ</sup>、それ、金<sup>きん</sup>と ぎんも あります。  
 まゆみさんは うれしくて たまりません。とくに  
 金<sup>きん</sup>の おりがみが、 すきな いろなのです。

1 まゆみさんが 出<sup>だ</sup>した「おりがみ」の いろは、ぜんぶで  
 いくつですか。一<sup>ひつ</sup>つ えらびましょう。

ア ななつ    イ やつ    ウ **このつ**

2 まゆみさんは、「おりがみ」を どこに 出<sup>だ</sup>しましたか。

( テーブル ) の 上<sup>うえ</sup>に 出<sup>だ</sup>しました。

3 まゆみさんは、とくに どのな いろの 「おりがみ」が  
 すきですか。

( 金 ) の いろの おりがみが とくに  
 すきです。